

知内小学校 建設現場見学会 ポンクレ川橋橋台工事



9月13日(木)、知内小学校6年生25名が、函館江差自動車道木古内町ポンクレ川橋橋台工事の現場を見学しました。

見学会は中村土木課長の進行で開会。現場代理人の澤田土木係長は、建設業は日々の暮らしを支える大切な役割を担っていることを説明した上で「建設業に興味を持ってもらえれば」と挨拶しました。中村土木課長からの工事概要や見学時の注意事項の説明の後、6年生の皆さんは橋台の基礎となる深礎杭の施工を見学したり、80トンのクローラクレーンやバックホーに試乗しました。

測量体験では、伊能忠敬が日本地図を作製するために行った“歩測”に挑戦。自分の歩幅をモノサシに歩いた距離を測定し“歩測”の正確さを競いました。



見学会の閉会にあたり、男子児童から「建設現場で働くお父さんの大変さが分かりました」というお礼の言葉がありました。建設業への関心を深めてくれたようです。



9月27日(木)、当社を代表して澤田土木係長が知内小学校を訪ね、小野俊英校長から感謝状をいただきました。



# 安全と衛生



戸沼岩崎建設株式会社 発行

平成30年10月15日

向秋号

<http://www.tonuma.com/>

第230号



## 建設工事追い込み期災害防止運動(10/1~12/31)

道内建設業の9月末現在の死亡者は昨年同期の18人から8人減り10人と減少しているものの、死傷者数は20人増加し581人となっています。事故の型別では死亡災害は「墜落・転落」が最も多く、次に「崩壊・倒壊」、「はさまれ・巻き込まれ」、「飛来・落下」、「交通事故」となっています。建設業の労働災害は、例年追い込み期に当たる10月から12月に多発する傾向にあり、死亡者、死傷者ともに年間の3割弱がこの時期に発生しています。10月25日~31日は「建設安全の日」です。各事業場では自主的な労働災害防止活動の活性化を図るよう努めましょう。

運動期間中の重点実施項目は、①墜落・転落災害防止対策、②重機災害防止対策、③崩壊・倒壊災害防止対策、④火災災害防止対策、⑤交通労働災害防止対策、⑥急性中毒災害防止対策です。「労働災害0(ゼロ)」を目指し取り組んで参りましょう。

## ISO 外部審査



9月18日(火)と19日(水)の両日、マネジメントシステム評価センターの3名の審査員による外部審査が行われました。

今回の外部審査では「平成30年度工事成績優秀企業認定書」の取得と女性パトロール隊の活動の2件が「充実点」として高く評価されましたが、「改善の機会」2件、「観察事項」1件の指摘も受けました。

評価や指摘された事項を改善・是正し



日々の業務に活かして参りましょう。

## 地域貢献活動

### 〈湯の川温泉街 清掃ボランティア〉



8月19日(日)、湯の川温泉花火大会後の清掃活動に参加しました。

例年、「はこだて湯の川温泉いさり火まつり」の開催準備をお手伝いしている当社は、平成18年から地域貢献活動の一環として清掃活動を続けています。

当日は18名が参加。国道278号線沿いや松倉川周辺などの歩道や植え込みに落ちている空き缶やペットボトル、煙草の吸い殻などを拾い集めました。



### 〈湯の沢改良工事 北日吉小学校 校内整備ボランティア〉

9月23日(日)と24日(月)、函館新外環状道路函館市湯の沢改良工事の担当者が工事現場近くの函館北日吉小学校の校舎前と駐車場を整備するボランティア活動を行いました。

函館北日吉小学校は校舎前や駐車場に



点在する水たまりに悩んでいました。湯の沢改良工事の担当者は、2日間かけて側溝内の泥を除去し、ロードローラーで地面の凹凸を押し固めたり、重機や手作業で地面を平らにし、安全に利用できるようにしました。

10月12日(金)、木村常務と湯の沢改良工事の監理技術者である土木部の坂尻が函館北日吉小学校を訪ね、小川祥子校長から感謝状をいただきました。

